



三井海洋開発株式会社

第18回定時株主総会

2004年 3月26日

PTTEP Bongkot FSO

中国(烟台造船所)で新造FSOを建造



客先: PTT Exploration and Production
Public Company Ltd.

Scope of Work: EPCI

契約: 2001年8月

生産開始: 2003年1月

フィールド: Bongkot Field, タイ

水深: 78 m

貯油能力: 400,000 bbls

タンカーサイズ: 60,000 dwt

生産量: 25,000 bopd Inlet

名称: FSO Pathumabaha

係留: External Turret

新造/改造: 新造

造船所: Yantai Raffles Shipyard (中国)



Shell Bijupira/Salema FPSO

本格的Full Field Development、2003年8月から13年間のオペレーション開始



客先: Shell Oil do Brasil Limitada
Scope of Work: EPCI + O&M
契約: 2001年5月
生産開始: 2003年8月
フィールド: Bijupira/Salema Field, ブラジル
水深: 480~880 m
貯油能力: 1,300,000 bbls
タンカーサイズ: 225,919 dwt
生産量: 70,000 bopd
名称: FPSO Fluminense
係留: External Turret
新造/改造: 改造
造船所: Jurong Shipyard (シンガポール)



Esso Chad FSO

世界最大規模のFSO



客先: Cameroon Oil Transportation Company

Scope of Work: EPCI

契約: 2001年7月

生産開始: 2003年9月

フィールド: カメルーン沖

水深: 34 m

貯油能力: 2,000,000 bbls

タンカーサイズ: 357,000 dwt

生産量: 250,000 bopd Inlet

名称: FSO Kome-Kribi 1

係留: Tower Yoke

新造/改造: 改造

造船所: Jurong Shipyard (シンガポール)



ConocoPhillips Black Lion FPSO

新造FPSOを韓国で建造、2003年10月から5年間のチャーター開始



客先: Cuulong Joint Operating Company

Scope of Work: EPCI + Charter

契約: 2003年5月 (L/I: 2002年3月)

生産開始: 2003年10月

フィールド: Su Tu Den (Black Lion) Field, ベトナム

水深: 48 m

貯油能力: 1,000,000 bbls

タンカーサイズ: 149,500 dwt

生産量: 65,000 bopd

名称: FPSO Cuulong MV9

係留: External Turret

新造/改造: 新造

造船所: Samsung Heavy Industries (韓国)



El Paso Energy Marco Polo TLP

TLPの世界最深記録を更新



客先: El Paso Energy Partners / Delos
Offshore

Scope of Work: EPC

契約: 2002年4月

据付: 2004年1月

フィールド: Marco Polo Field, メキシコ湾

水深: 1,310 m (世界最深記録)

生産量: 120,000 bopd

名称: Marco Polo TLP

造船所: Samsung Heavy Industries (韓
国)



CNR Baobab FPSO

水深約1,000mの海域に設置されるFPSO、10年間のチャーター



客先: CNR International S.A.R.L.
Scope of Work: EPCI + Charter
契約: 2003年7月
生産開始: 2005年前半予定
フィールド: Baobab Field, コートジボアール
水深: 970 m
貯油能力: 2,000,000 bbls
タンカーサイズ: 357,000 dwt
生産量: 70,000 bopd
係留: External Turret
新造/改造: 改造(シンガポール)



Santos Mutineer/Exeter FPSO

係留設備はDisconnectable Turretを採用、5-7年間のチャーター



客先: Santos Ltd.

Scope of Work: EPCI + Charter

契約: 2003年11月

生産開始: 2005年前半予定

フィールド: Mutineer/Exeter Field, オーストラリア

水深: 156 m

貯油能力: 930,000 bbls

タンカーサイズ: 150,000 dwt

生産量: 100,000 bopd

係留: Disconnectable Internal Turret

新造/改造: 改造(シンガポール)



リース、チャーター、オペレーション プロジェクト

ConocoPhillips Elang/Kakatua FPSO

1998年8月以降、生産は順調に継続



客先: ConocoPhillips Petroleum (03-12)
Pty Ltd. (transferred from BHPP)

Scope of Work: EPCI + Time Charter

契約: 1996年11月

生産開始: 1998年8月

フィールド: Elang/Kakatua Kakatua
North Field, JPDA (オーストラリア/
東チモール)

水深: 90 m

貯油能力: 750,000 bbls

タンカーサイズ: 131,664 dwt

生産量: 32,500 bopd

名称: FPSO MODEC Venture 1

係留: Disconnectable External Turret

新造/改造: 改造

造船所: Jurong Shipyard (シンガポール)

PEMEX Cantarell FSO

1998年8月以降、生産は順調に継続 (10年間のチャーター)



客先: PEMEX Exploracion y
Produccion

Scope of Work: EPCI + Time Charter

契約: 1997年6月

生産開始: 1998年8月

フィールド: Cantarell Field, メキシコ

水深: 75 m

貯油能力: 2,300,000 bbls

タンカーサイズ: 352,000 dwt

生産量: 800,000 bopd Inlet

名称: FSO Ta'Kuntah

係留: External Turret

新造/改造: 改造

造船所: Jurong Shipyard (シンガポール)

Nexen Buffalo FPSO

1999年12月以降、生産は順調に継続



客先: Nexen Inc. (transferred from BHPP)

Scope of Work: EPCI + Time Charter

契約: 1998年10月

生産開始: 1999年12月

フィールド: Buffalo Field, オーストラリア

水深: 255 m

貯油能力: 800,000 bbls

タンカーサイズ: 106,000 dwt

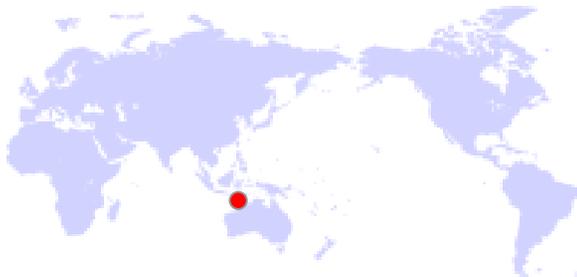
生産量: 40,000 bopd

名称: FPSO Buffalo Venture

係留: External Turret

新造/改造: 改造

造船所: Jurong Shipyard (シンガポール)



Petronas Carigali Ruby FPSO

2002年10月にオペレーション開始以降、順調に生産を継続



客先: Production Technical Service Co., Ltd.

Scope of Work: O&M

当社O&M開始: 2002年10月

フィールド: Ruby Field, ベトナム

水深: 50 m

貯油能力: 850,000 bbls

タンカーサイズ: 140,905 dwt

生産量: 30,000 bopd

名称: FPSO Ruby Princess

係留: External Turret

新造/改造: 改造



Marathon Tchatamba FSO & MOPU

FSOは2003年1月で契約終了、MOPUは2004年4月に客先が買取の予定



客先: Marathon Petroleum Gabon LDC

Scope of Work: EPCI + Bare Boat Charter

契約: 1997年3月

生産開始: 1998年1月

フィールド: Tchatamba Field, ガボン

水深: 55 m

貯油能力: 760,000 bbls

タンカーサイズ: 139,000 dwt

生産量: 24,000 bopd

名称: FSO Madiela & Tchatamba 'A'
MOPU

係留: Spread Mooring

新造/改造: 改造

造船所: Jurong Shipyard (シンガポール)

Matrix Langsa FPSO

2002年10月Matrix社の倒産により操業中断、今期中頃に生産再開の見込



客先: 三井石油開発株式会社 &
PT. Medco Energi Internasional Tbk.
Scope of Work: EPCI + Time Charter
契約: 2001年3月
生産開始: 2001年11月
フィールド: Langsa Field, インドネシア
水深: 100 m
貯油能力: 270,000 bbls
タンカーサイズ: 35,000 dwt
生産量: 15,000 bopd
名称: FPSO MV8 Langsa Venture
係留: Spread Mooring
新造/改造: 改造
造船所: Jurong Shipyard (シンガポール)



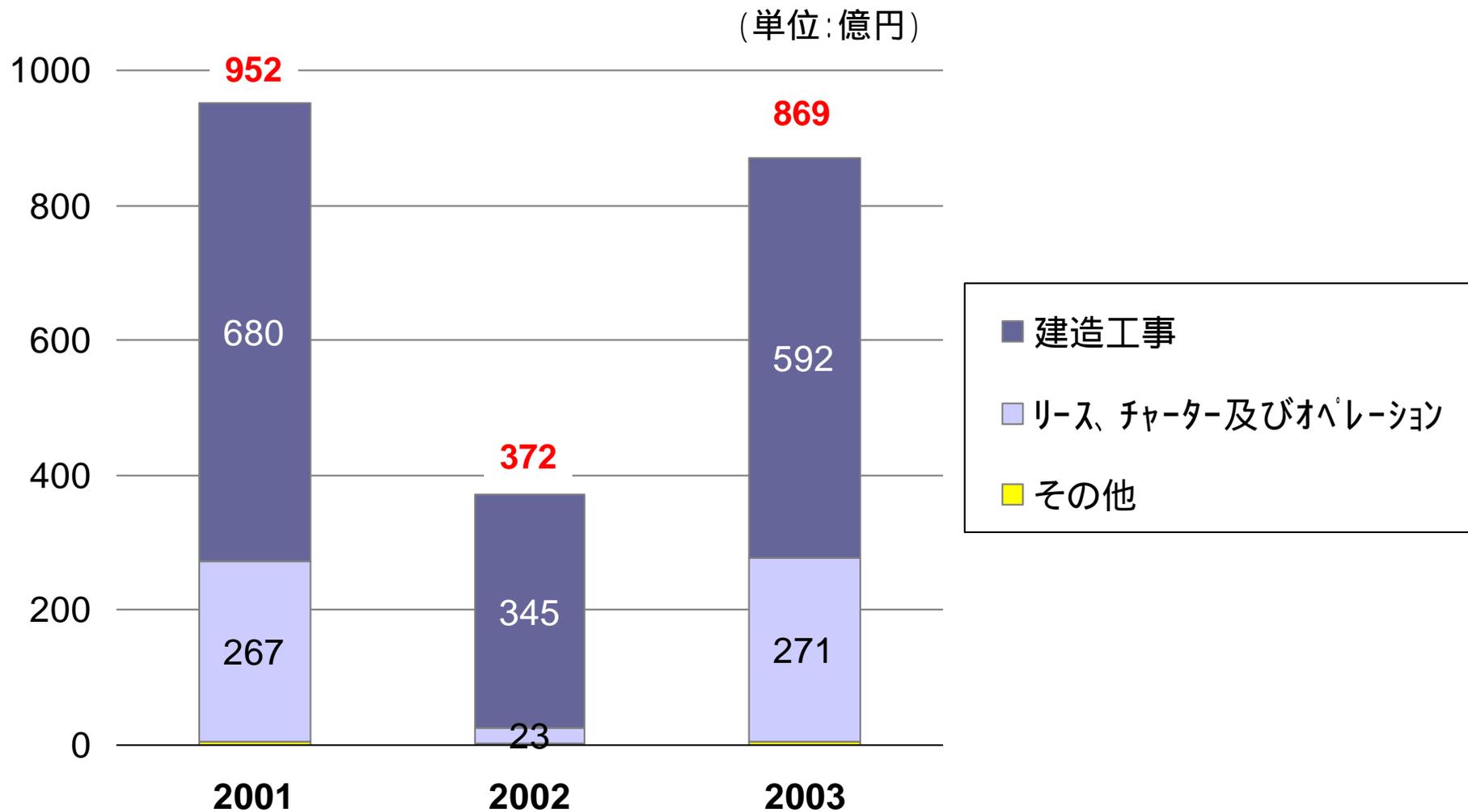
2003年12月期 連結業績

業績の推移を比較するため下記2点を調整しております。

- 2002年12月期以前はMODEC International L.L.C.社を連結子会社とみなした数値
- 2001年12月期はCantarell FSO, Inc.社のファイナンスリース会計処理適用による影響を控除

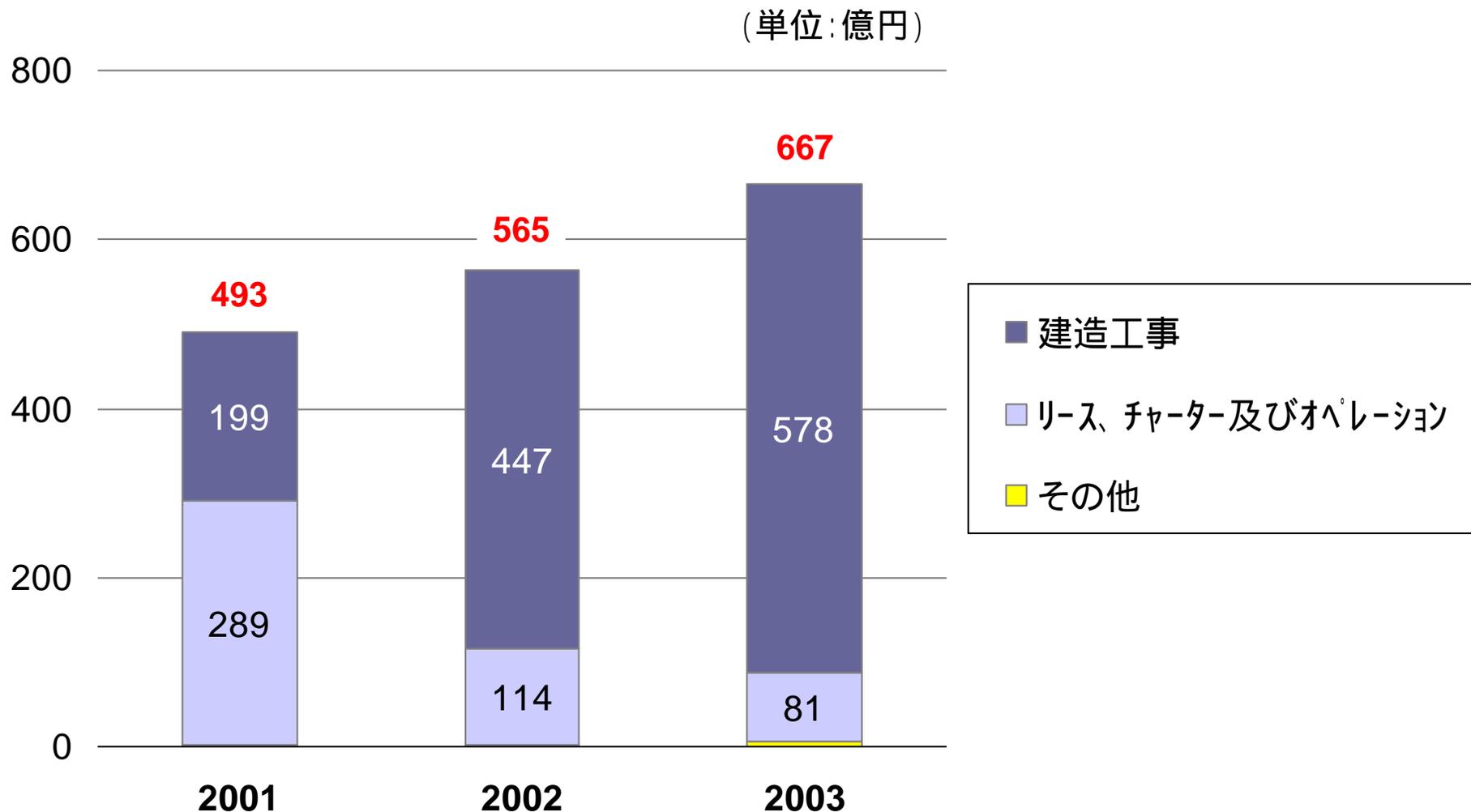
連結受注高

CNR及びSantos向けFPSO建造工事を中心に受注高は869億円



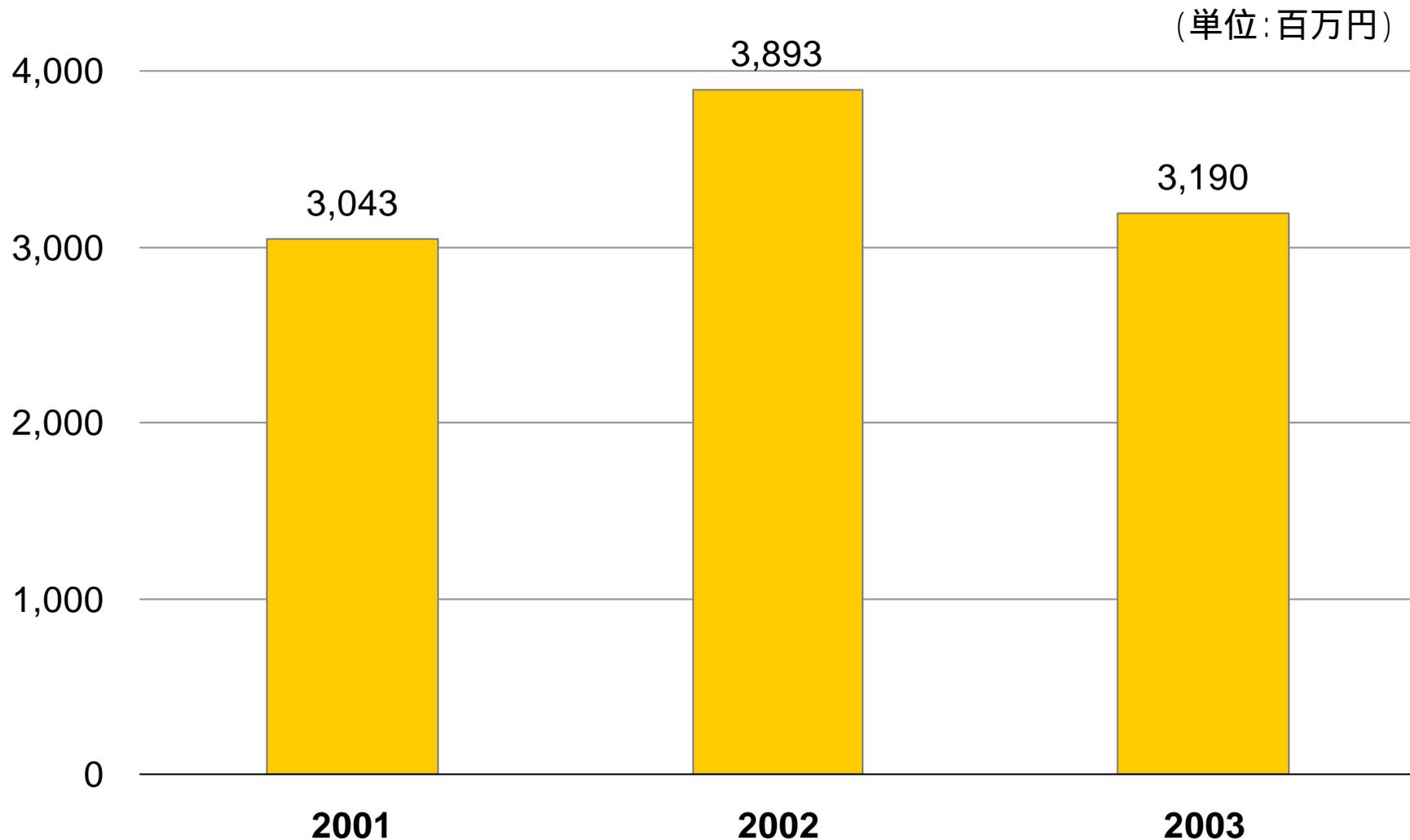
連結売上高

建造工事売上高は過去最高水準に達し、売上高は667億円



連結経常利益

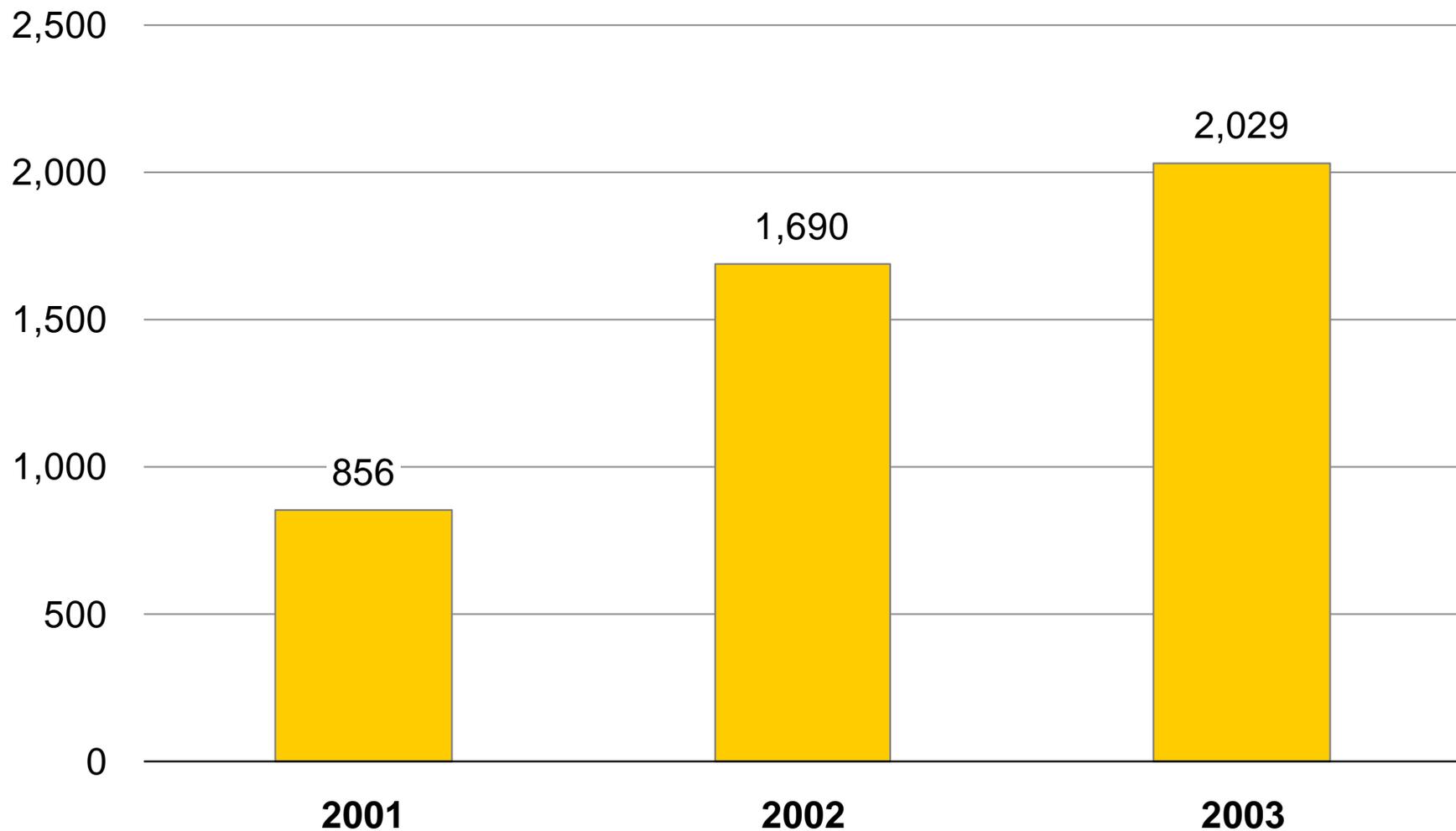
Matrix Langsa FPSOプロジェクト操業中断の影響により、経常利益は31億円



連結当期純利益

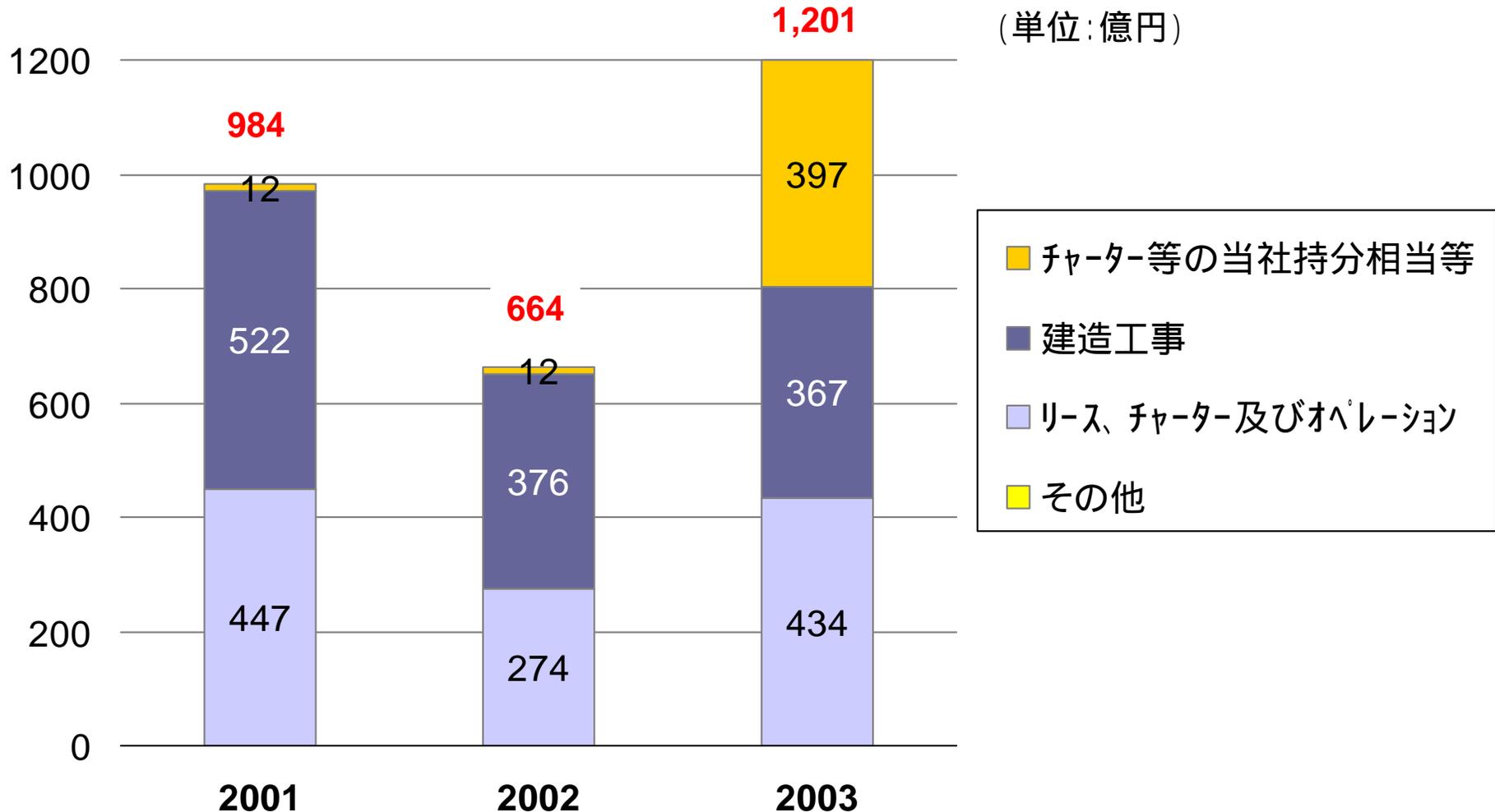
当期純利益は過去最高の20億円

(単位:百万円)



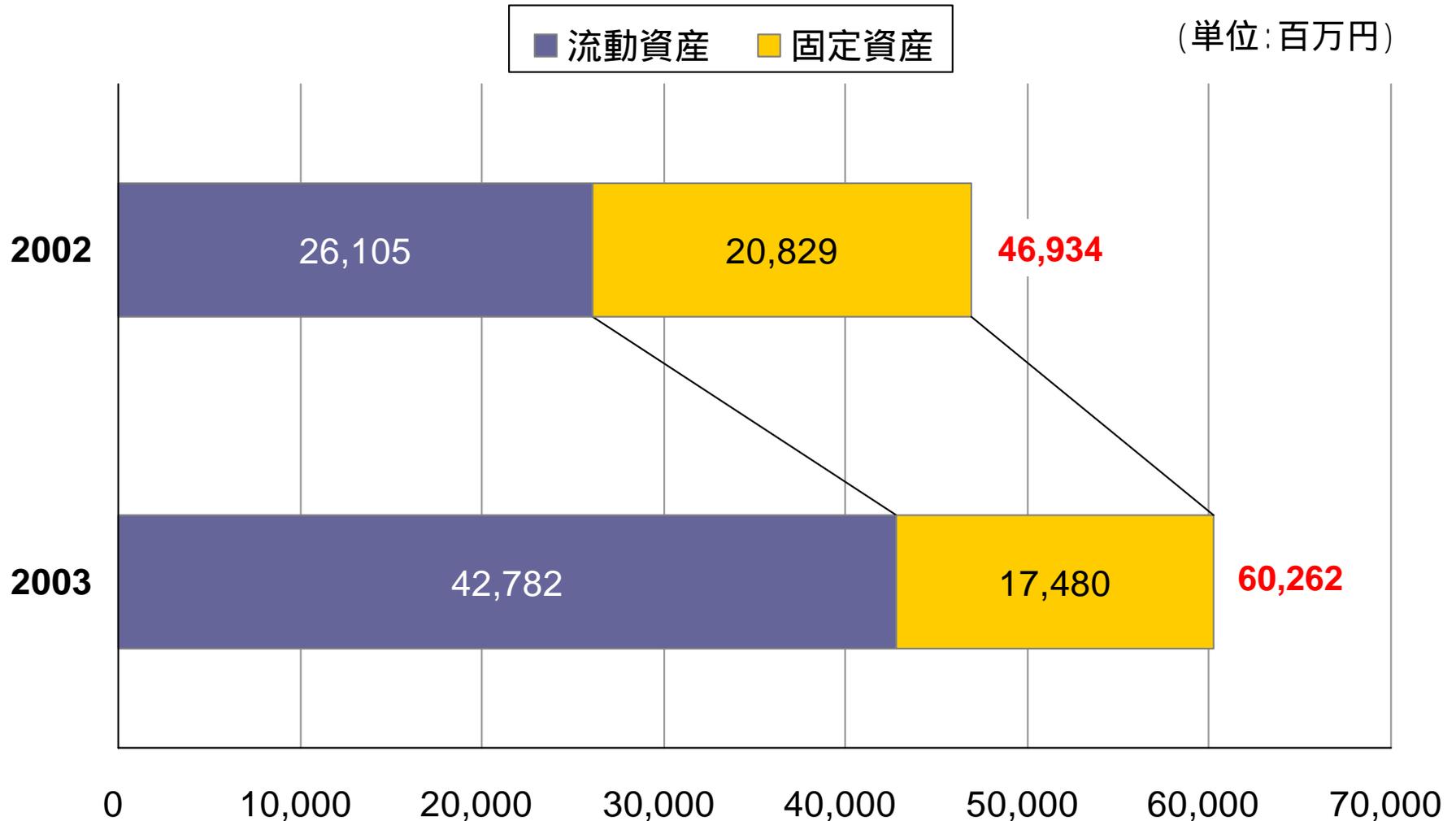
連結受注残高

チャーター等の当社持分相当分を含む受注残高は、過去最高の1,201億円



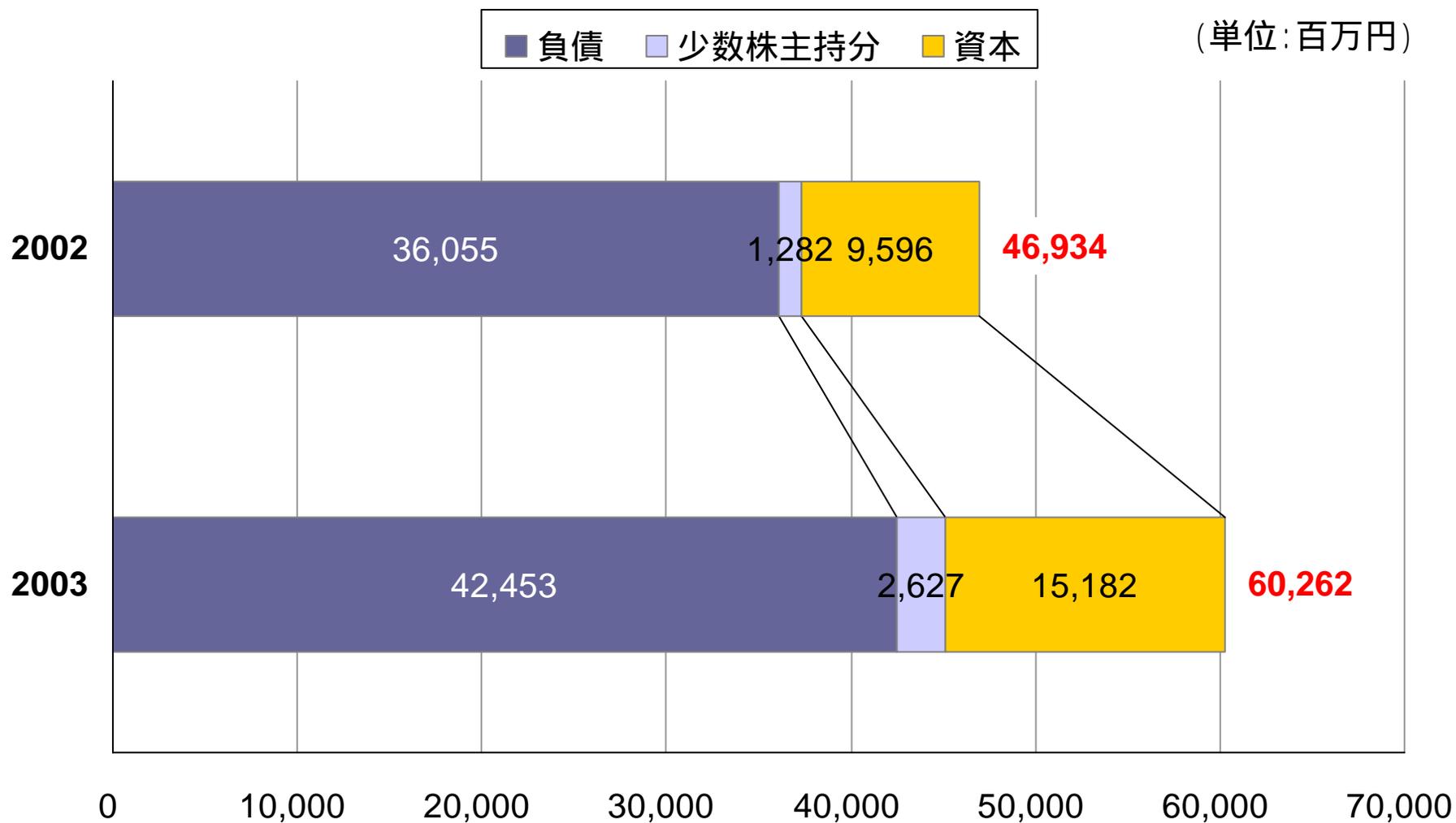
連結資産の部

流動資産427億円、固定資産174億円、資産合計602億円



連結負債・資本の部

負債合計424億円、少数株主持分26億円、資本合計151億円

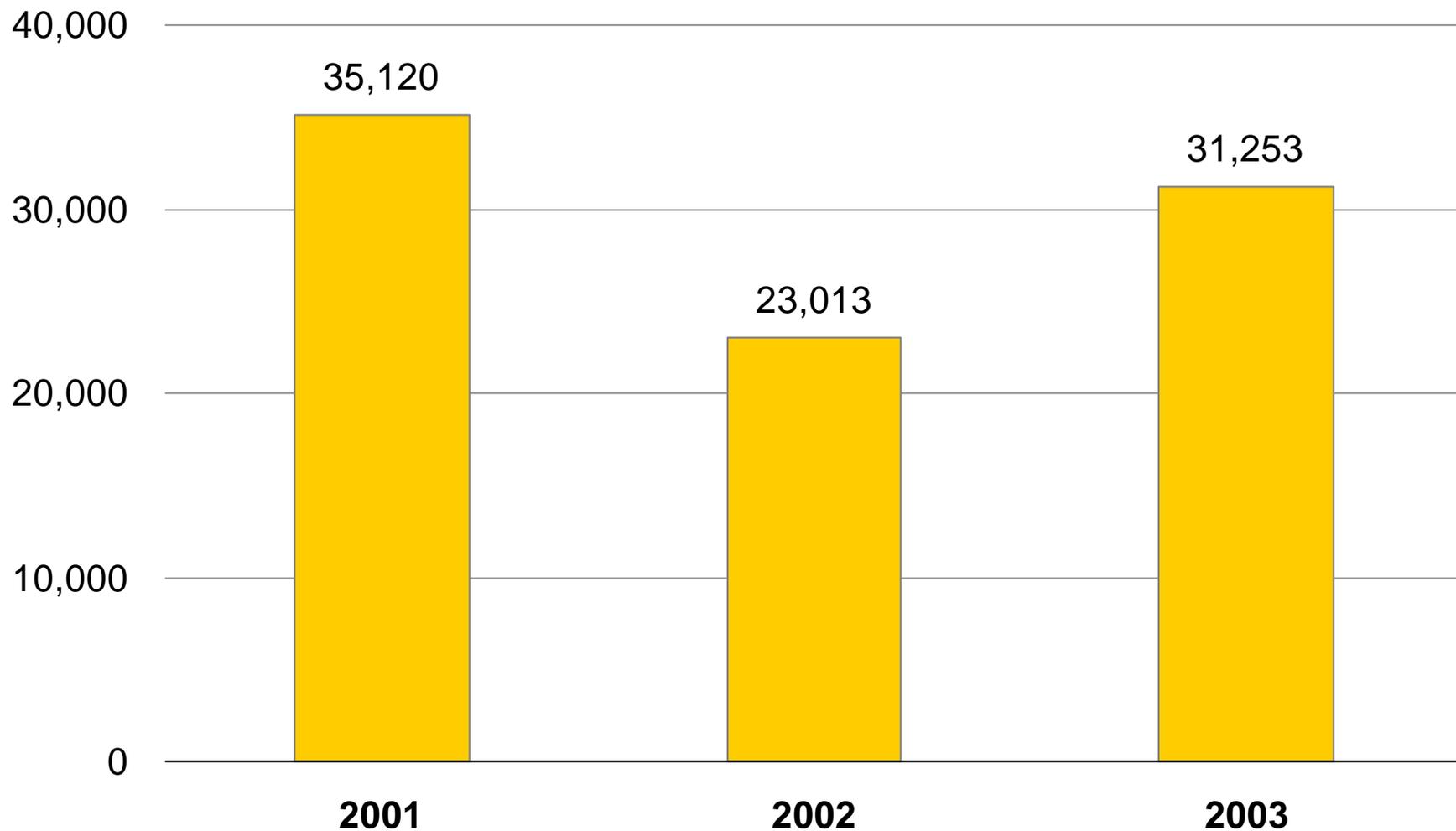


2003年12月期 単体業績

単体受注高

受注高は312億円

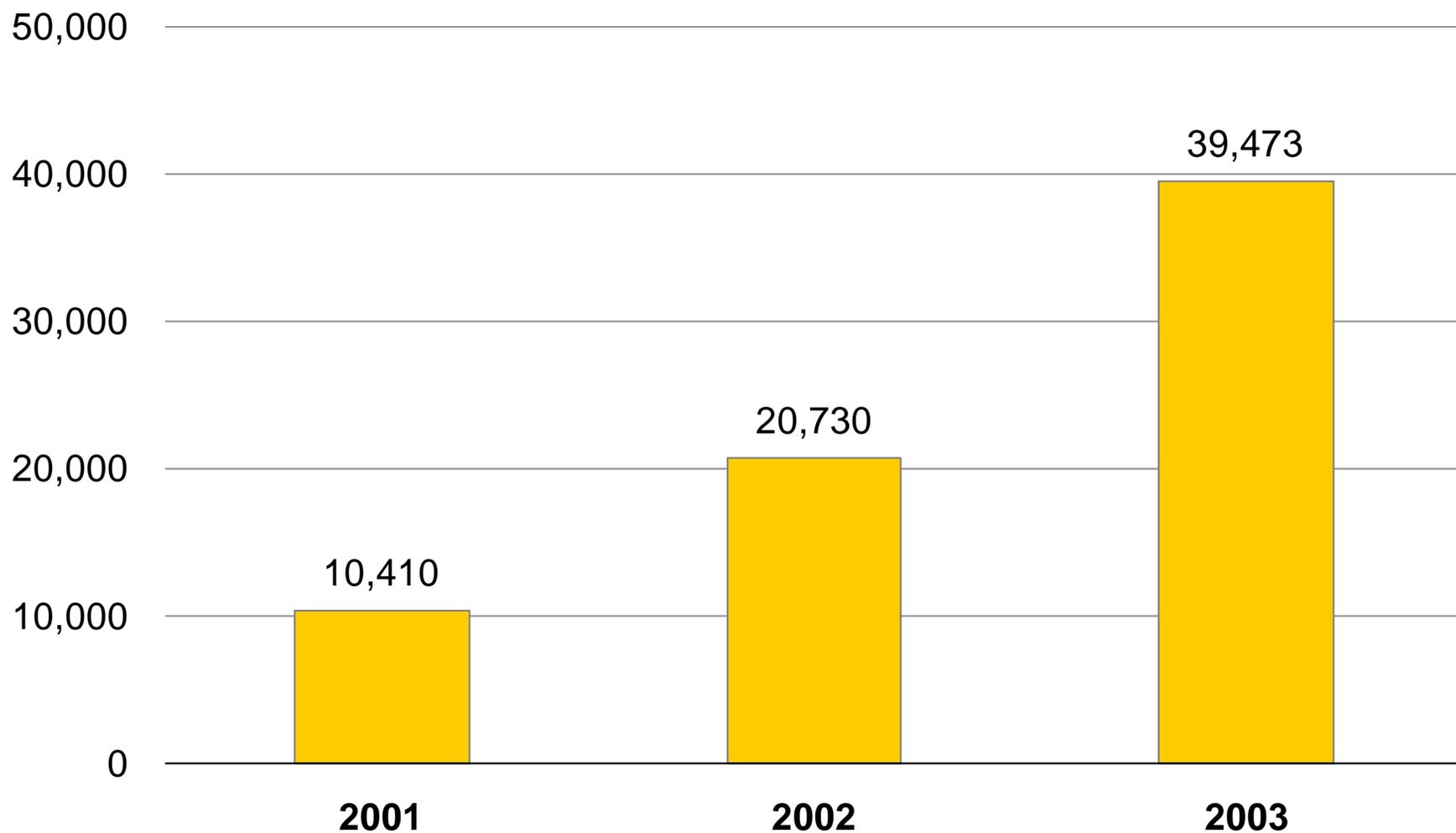
(単位:百万円)



単体売上高

売上高は394億円

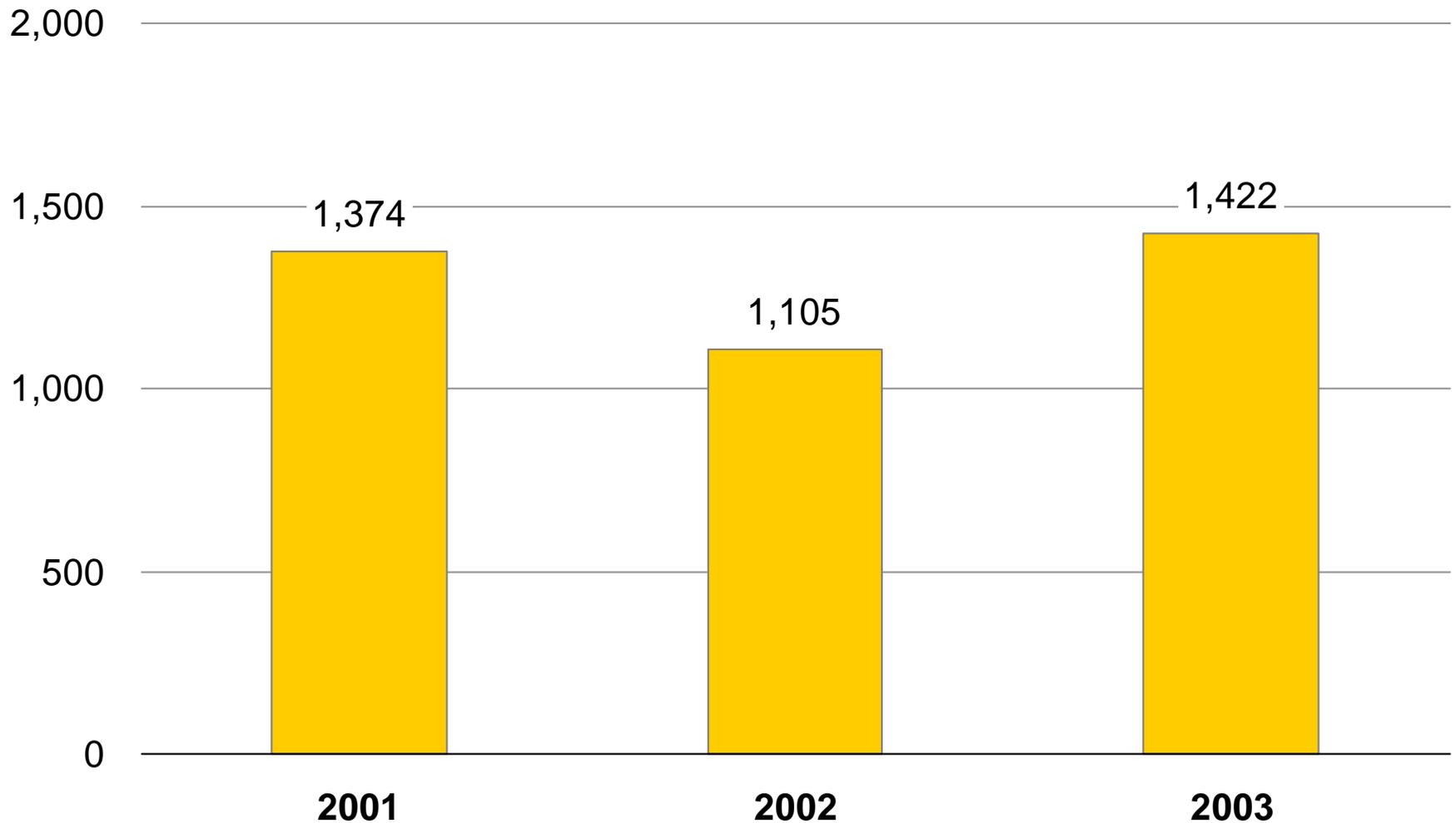
(単位:百万円)



単体経常利益

経常利益は14億円

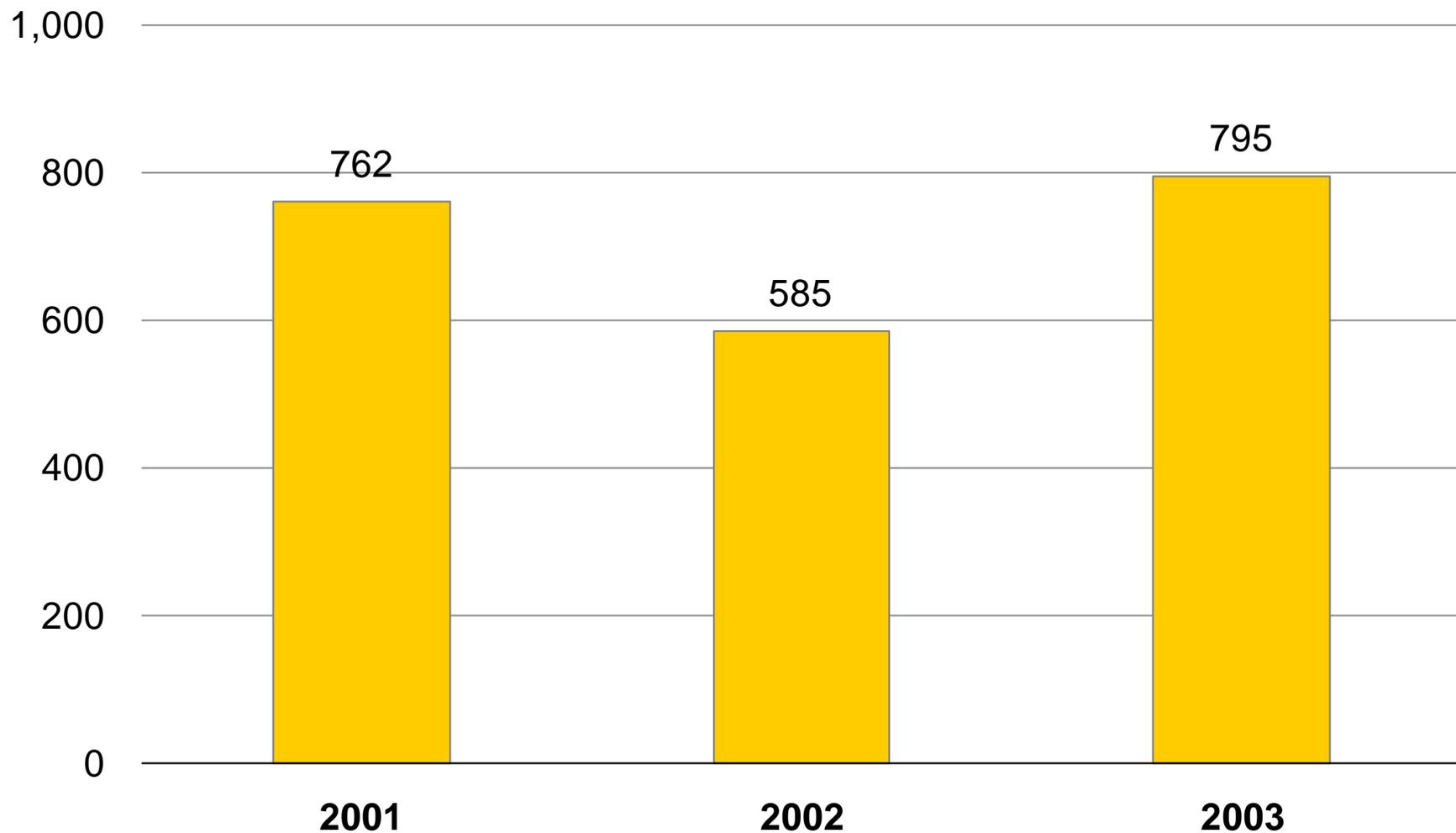
(単位:百万円)



単体当期利益

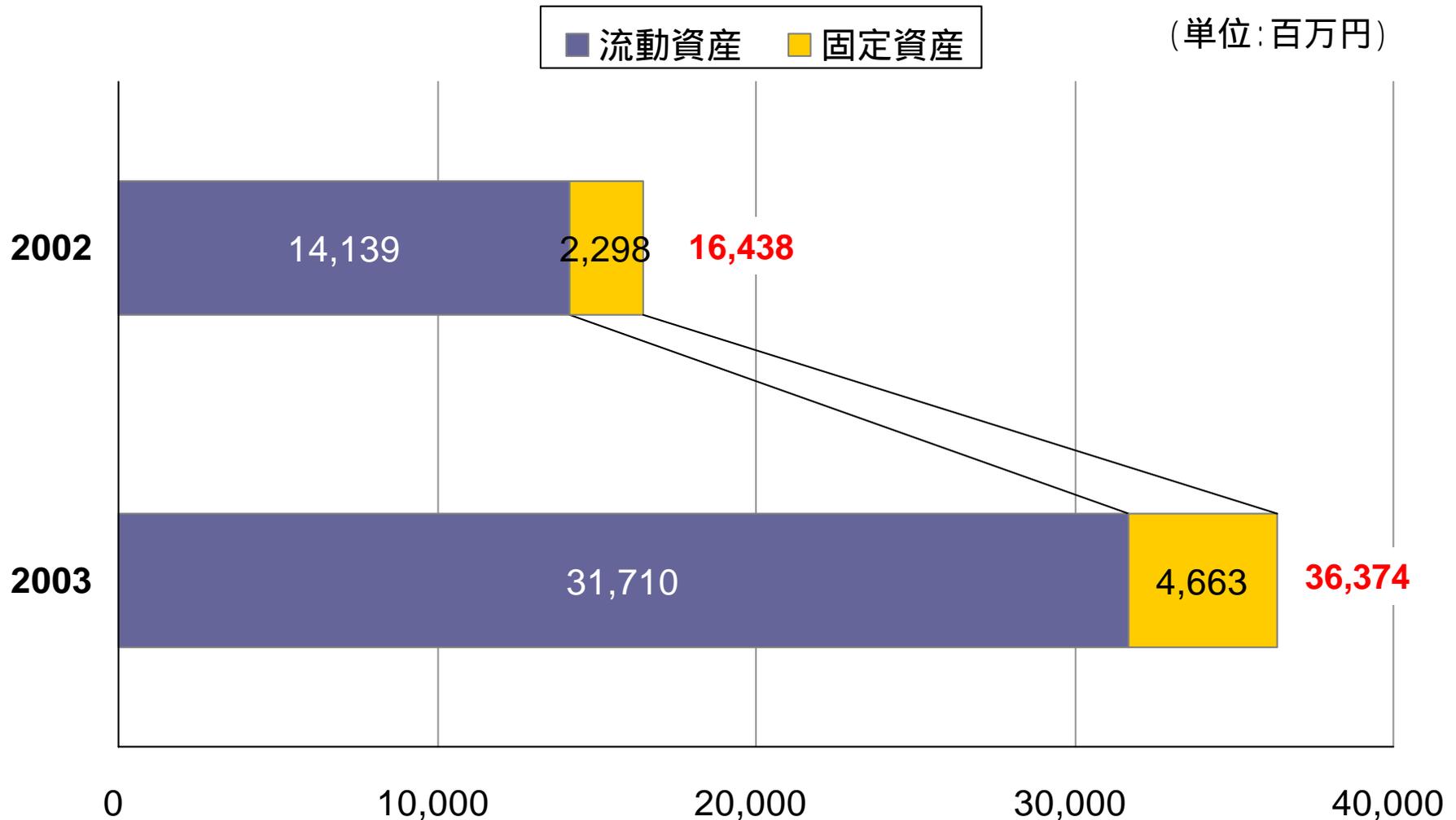
当期利益も過去最高の7億9,500万円

(単位:百万円)



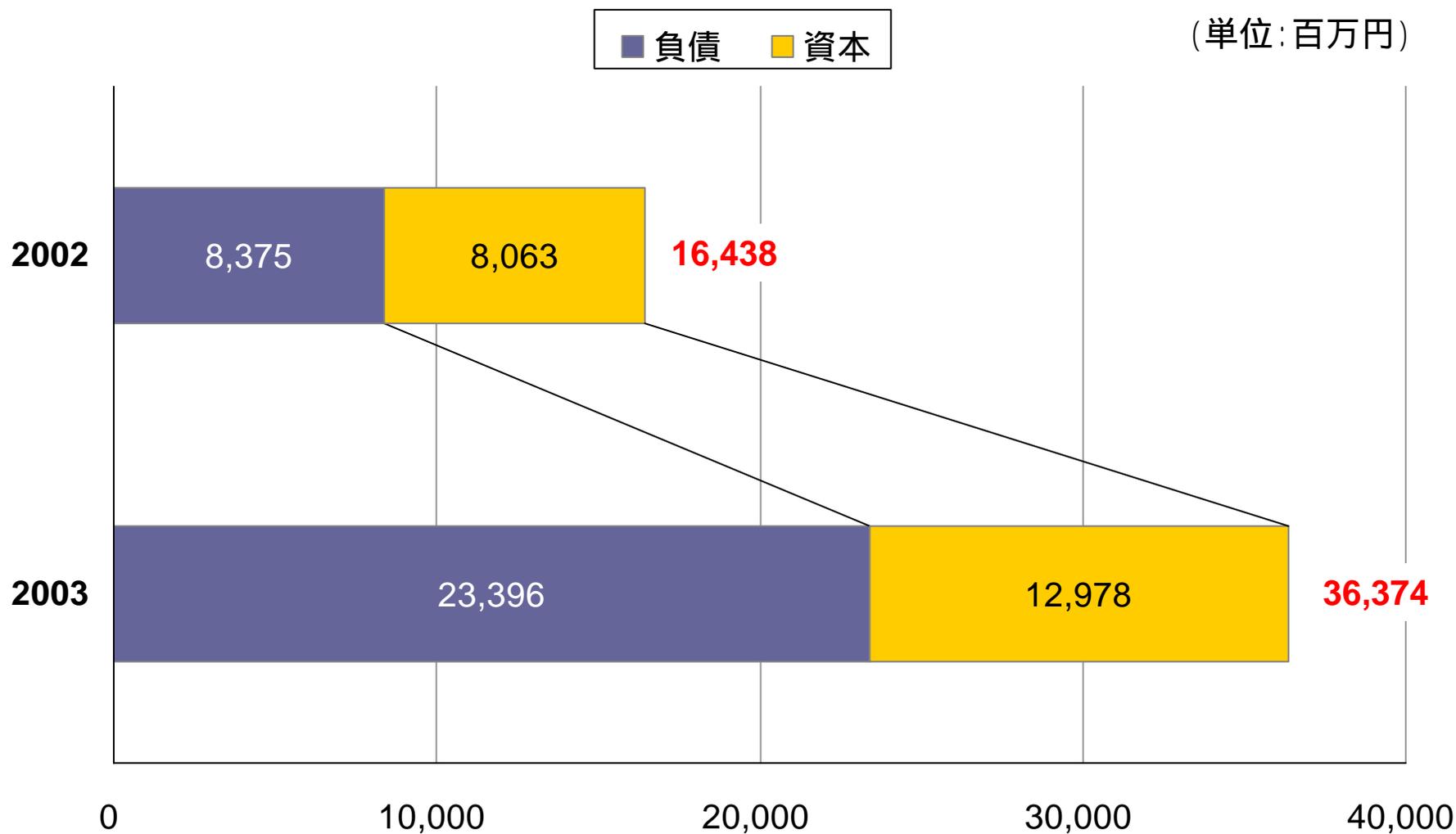
単体資産の部

流動資産317億円、固定資産46億円、資産合計363億円



単体負債・資本の部

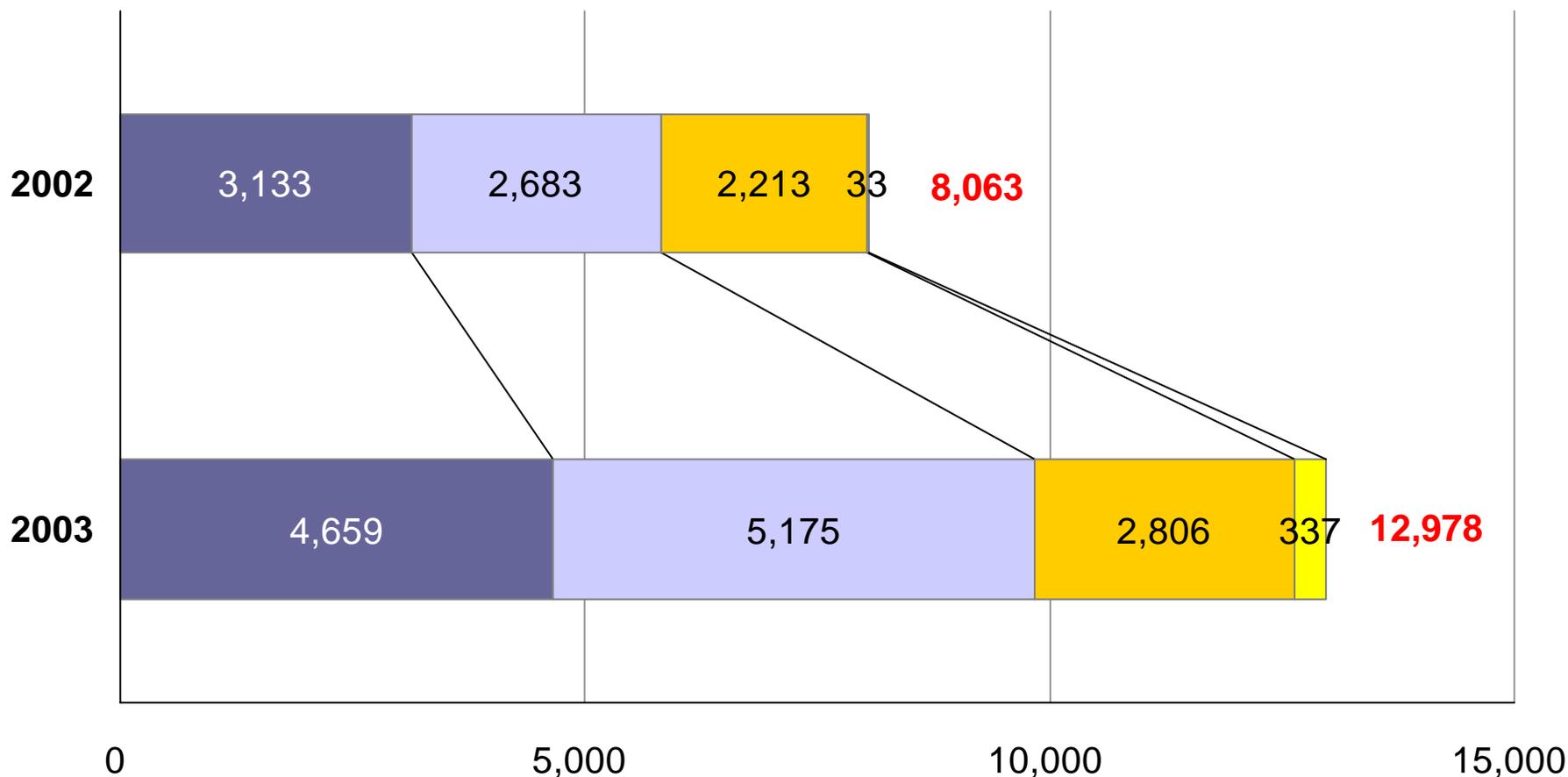
負債合計233億円、資本合計129億円



単体資本の部

資本金46億円、資本剰余金51億円、利益剰余金28億円、
その他有価証券評価差額金3億円、資本合計129億円

■ 資本金 ■ 資本剰余金 ■ 利益剰余金 ■ その他有価証券評価差額金 (単位:百万円)



対処すべき課題

プロジェクト・マネジメントの強化と人材の育成

- 現在: 1.5~2プロジェクト受注
2~4プロジェクト同時進行
- 将来: 2~3プロジェクト受注
4~6プロジェクト同時進行

技術的な挑戦・課題

- ・大水深海域の開発
- ・Full Field Developmentの取り組み強化

天然ガス・次世代エネルギーへの対応

- ・LPG、LNG、GTL、NGHなど

資金調達の多様化と財務基盤の強化

Strong World No. 2

